

Ⅲ 会計別当初予算の状況

(単位:千円)

会 計 名		令和元年度 当初予算額	令和2年度 当初予算額	増減額 (2年-元年)	増減率
一 般 会 計		37,834,000	39,312,000	1,478,000	3.9 %
(うち、他会計支出金)		(6,160,541)	(6,382,410)	(221,869)	(3.6 %)
特 別 会 計	国民健康保険事業 特別会計	10,114,300	10,267,000	152,700	1.5 %
	農業共済事業 特別会計	140,200	0	△ 140,200	皆減
	公営墓地整備事業 特別会計	38,700	82,900	44,200	114.2 %
	駐車場事業 特別会計	63,600	58,500	△ 5,100	△ 8.0 %
	介護保険事業 特別会計	7,196,000	7,563,600	367,600	5.1 %
	後期高齢者医療事業 特別会計	2,319,000	2,481,600	162,600	7.0 %
	計	19,871,800	20,453,600	581,800	2.9 %
企 業 会 計 ※	市民病院事業会計	10,988,235	11,171,359	183,124	1.7 %
	水道事業会計	4,976,092	6,172,443	1,196,351	24.0 %
	(うち、他会計支出金)	(500,000)	(500,000)	(0)	(0.0 %)
	下水道事業会計	4,499,737	4,891,609	391,872	8.7 %
計	20,464,064	22,235,411	1,771,347	8.7 %	
合 計		78,169,864	82,001,011	3,831,147	4.9 %
会計間取引を除く 実事業費予算		71,509,323	75,118,601	3,609,278	5.0 %

(※企業会計は、収益的支出と資本的支出を合計した予算額)

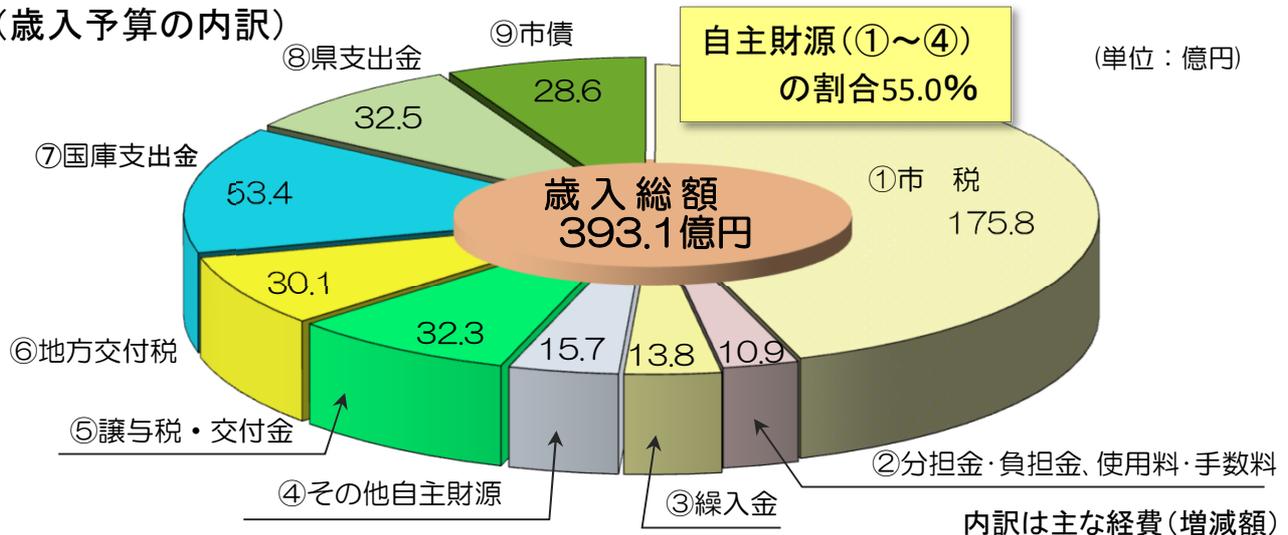
IV 一般会計予算の概要

1 歳入予算の内訳

(単位:千円)

科目名		令和元年度 当初予算額	令和2年度 当初予算額	増減額 (2年-元年)	増減率
自 主 財 源	① 市 税	17,465,241	17,584,076	118,835	0.7%
	② 分担金・負担金、使用料・手数料	1,142,449	1,089,343	△ 53,106	△ 4.6%
	分担金及び負担金	216,742	151,629	△ 65,113	△ 30.0%
	使用料及び手数料	925,707	937,714	12,007	1.3%
	③ 繰 入 金	1,267,343	1,376,845	109,502	8.6%
	財政調整基金繰入金	140,000	290,000	150,000	107.1%
	水道事業会計繰入金	500,000	500,000	0	0.0%
	その他繰入金	627,343	586,845	△ 40,498	△ 6.5%
	④ そ の 他	1,506,580	1,567,875	61,295	4.1%
	財 産 収 入	83,545	84,932	1,387	1.7%
	寄 附 金	132,200	100,200	△ 32,000	△ 24.2%
	繰 越 金	1	1	0	0.0%
	諸 収 入	1,290,834	1,382,742	91,908	7.1%
	計	21,381,613	21,618,139	236,526	1.1%
依 存 財 源	⑤ 譲与税・交付金	2,881,324	3,232,900	351,576	12.2%
	地 方 譲 与 税	326,000	332,600	6,600	2.0%
	利子割交付金	43,000	21,000	△ 22,000	△ 51.2%
	配当割交付金	150,000	120,000	△ 30,000	△ 20.0%
	株式等譲渡所得割交付金	120,000	80,000	△ 40,000	△ 33.3%
	法人事業税交付金	0	69,000	69,000	皆増
	地方消費税交付金	1,850,000	2,310,000	460,000	24.9%
	ゴルフ場利用税交付金	95,000	100,000	5,000	5.3%
	自動車取得税交付金	66,000	0	△ 66,000	皆減
	環境性能割交付金	36,000	66,000	30,000	83.3%
	地方特例交付金	179,324	119,300	△ 60,024	△ 33.5%
	交通安全対策特別交付金	16,000	15,000	△ 1,000	△ 6.3%
	⑥ 地方交付税	2,941,000	3,010,000	69,000	2.3%
	普通交付税	2,251,000	2,320,000	69,000	3.1%
	特別交付税	690,000	690,000	0	0.0%
⑦ 国庫支出金	4,847,683	5,341,907	494,224	10.2%	
⑧ 県支出金	2,992,680	3,253,954	261,274	8.7%	
⑨ 市 債	2,789,700	2,855,100	65,400	2.3%	
建設事業債	1,286,200	1,380,400	94,200	7.3%	
臨時財政対策債	1,369,000	1,330,000	△ 39,000	△ 2.8%	
行政改革推進債	134,500	144,700	10,200	7.6%	
計	16,452,387	17,693,861	1,241,474	7.5%	
合 計	37,834,000	39,312,000	1,478,000	3.9%	

(歳入予算の内訳)



①市税(前年度比 +1.2億円、+0.7%)

個人市民税 71.5億円(-0.7億円)

・個人住民税所得割(現年) 69.0億円
(所得割額の減による)

法人市民税 11.0億円(-2.0億円)

・法人市民税法人税割(現年) 7.6億円
(税率改正に伴う減による)

固定資産税 74.8億円(+3.4億円)

・土地(現年) 18.9億円
(住宅用地特例等による -0.2億円)
・家屋(現年) 36.7億円
(家屋の新增築等による +2.0億円)
・償却(現年) 15.6億円
(償却資産の増等による +1.7億円)

③繰入金(前年度比 +1.1億円、+8.6%)

・財政調整基金繰入金 2.9億円(+1.5億円)
・水道事業会計繰入金 5.0億円(±0億円)
・公共施設等整備基金繰入金 2.0億円(+1.4億円)
・ありがとう！三田っ子応援基金繰入金 1.0億円(-1.0億円)

⑦国庫支出金(前年度比 +4.9億円、+10.2%)

・施設型給付費負担金 8.9億円(+1.8億円)
(認定こども園・小規模保育施設)
・小学校大規模改造事業費交付金 0.7億円(+0.7億円)
・社会資本整備総合交付金(道路橋梁) 5.0億円(+1.4億円)

⑤譲与税・交付金(前年度比 +3.5億円、+12.2%)

・自動車取得税交付金 0円
(自動車取得税廃止に伴う皆減 -0.7億円)
・地方消費税交付金 23.1億円
(消費税率増等による +4.6億円)
・地方特例交付金 1.2億円
(幼保無償化影響補填分の皆減 -0.7億円)

⑧県支出金(前年度比 +2.6億円、+8.7%)

・保育所等整備交付金 1.8億円(皆増)
・施設型給付費負担金 5.3億円(+0.8億円)
(認定こども園・小規模保育施設)
・地域介護拠点整備補助金 1.2億円(-0.9億円)
・国勢調査費交付金 0.4億円(皆増)

⑥地方交付税(前年度比 +0.7億円、+2.3%)

臨時財政対策債(// -0.4億円、-2.8%)

地方の財源不足の補てんである普通交付税は、国の地方財政計画をふまえ、R元年度見込額より増。臨時財政対策債は減。

◎普通交付税と臨時財政対策債の推移

(単位：億円)

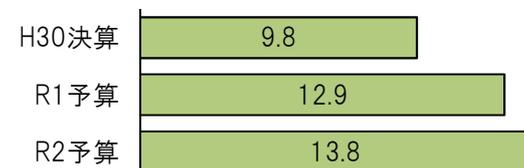


⑨市債(前年度比 +0.7億円、+2.3%)

・道路橋梁整備事業債 6.3億円
・小学校施設整備事業債 4.3億円
・都市計画事業債 1.2億円

◎建設事業充当の市債発行状況

(単位：億円)

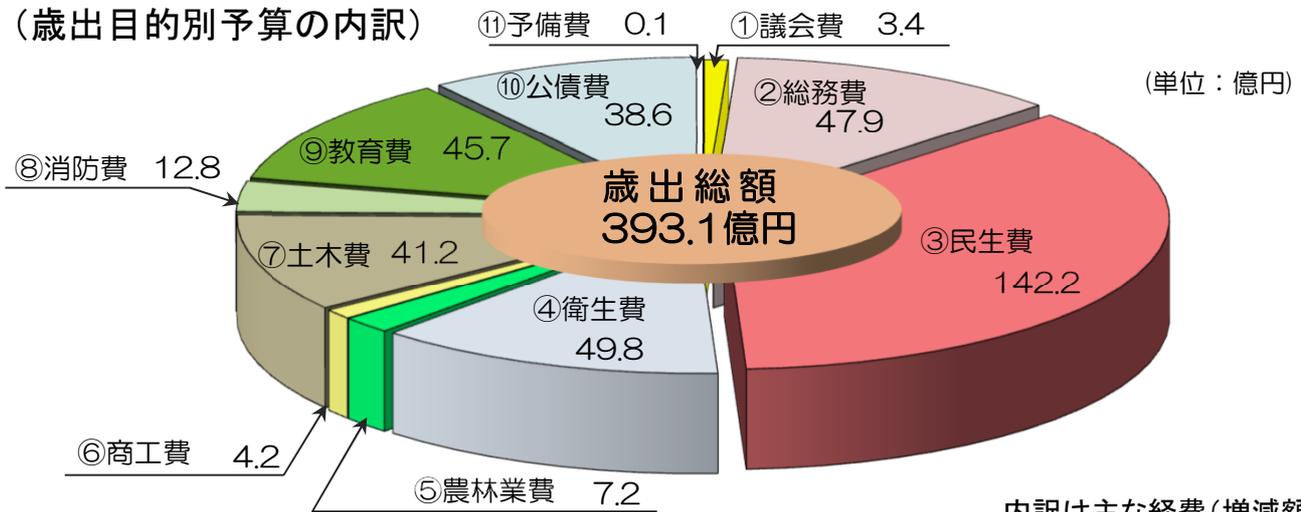


2 歳出予算の内訳(目的別)

(単位:千円)

科目名	令和元年度 当初予算額	令和2年度 当初予算額	増減額 (2年-元年)	増減率
① 議会費	330,558	343,450	12,892	3.9%
② 総務費	4,625,003	4,788,553	163,550	3.5%
③ 民生費	13,856,430	14,220,072	363,642	2.6%
うち他会計支出金 (国保・介護・後期高齢)	3,031,340	3,258,403	227,063	7.5%
④ 衛生費	4,715,255	4,980,740	265,485	5.6%
うち他会計支出金 (墓地・病院・水道)	2,223,302	2,265,133	41,831	1.9%
⑤ 農林業費	731,071	716,414	△ 14,657	△ 2.0%
うち他会計支出金 (農業共済)	26,800	0	△ 26,800	皆減
⑥ 商工費	490,326	414,503	△ 75,823	△ 15.5%
⑦ 土木費	3,519,625	4,123,703	604,078	17.2%
うち他会計支出金 (駐車場・下水道)	879,099	858,874	△ 20,225	△ 2.3%
⑧ 消防費	1,174,285	1,279,829	105,544	9.0%
⑨ 教育費	4,510,098	4,574,713	64,615	1.4%
⑩ 公債費	3,866,349	3,858,023	△ 8,326	△ 0.2%
⑪ 予備費	15,000	12,000	△ 3,000	△ 20.0%
合計	37,834,000	39,312,000	1,478,000	3.9%
直接事業予算計	31,673,459	32,929,590	1,256,131	4.0%
他会計支出金計	6,160,541	6,382,410	221,869	3.6%

(歳出目的別予算の内訳)



内訳は主な経費(増減額)

②総務費 (前年度比 +1.6億円、+3.5%)

- ・通知カード・個人番号カード交付事業費 0.7億円(+0.5億円)
- ・公共施設等整備基金積立金 0.1億円(-0.4億円)
- ・国勢調査事業費 0.4億円(皆増)

⑥商工費 (前年度比 -0.8億円、-15.5%)

- ・プレミアム付商品券発行事業費 0円(-1.1億円)
- ・中小企業長期融資預託金 2.8億円(+0.1億円)

③民生費 (前年度比 +3.6億円、+2.6%)

- ・施設型給付費 17.2億円(+2.7億円)
- ・保育施設整備事業費 2.1億円(皆増)
- ・総合福祉保健センター施設修繕費 0円(-0.4億円)
- ・児童扶養手当給付費 2.7億円(-0.8億円)
- ・放課後等デイサービス給付費 2.8億円(+0.5億円)
- ・介護保険事業特別会計繰出金 12.6億円(+1.1億円)
- ・後期高齢者医療事業特別会計繰出金 13.3億円(+1.0億円)
- ・子育て支援医療費助成 3.9億円(-0.2億円)

⑦土木費 (前年度比 +6.0億円、+17.2%)

- ・都市公園等施設修繕費 0.8億円(+0.5億円)
- ・橋梁長寿命化関連事業費 5.9億円(+2.4億円)
- ・道路新設改良費 2.8億円(+0.4億円)
- ・下水道会計支出金 8.5億円(-0.1億円)

⑧消防費 (前年度比 +1.1億円、+9.0%)

- ・消防救急車両整備事業費 0.7億円(+0.4億円)
- ・消防施設整備事業費 0.4億円(皆増)

⑨教育費 (前年度比 +0.6億円、+1.4%)

- ・小学校施設改修事業費 5.1億円(+4.5億円)
- ・中学校施設改修事業費 0円(-3.8億円)
- ・私立幼稚園就園奨励費 0円(-0.7億円)

◎民生関係会計への支出金(繰出金)の状況

(単位：億円)



⑩公債費 (前年度比 -0.1億円、-0.2%)

- ・市債償還元利金 38.5億円(-0.1億円)

◎市債償還の状況

(単位：億円)



④衛生費 (前年度比 +2.7億円、+5.6%)

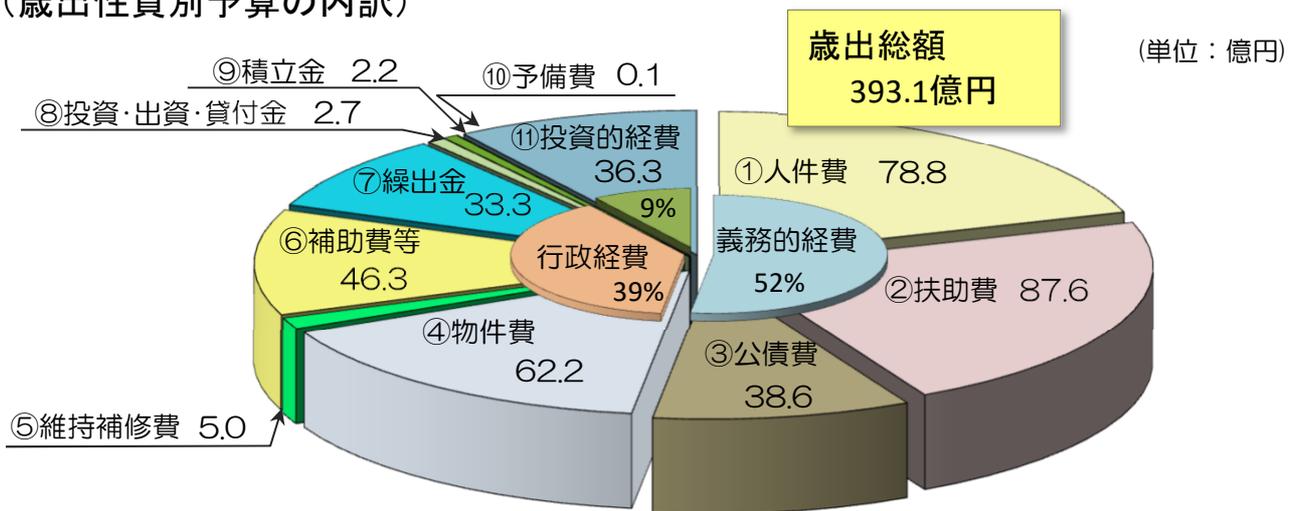
- ・公営墓地整備事業特別会計貸付金 0.6億円(+0.5億円)
- ・ごみ処理施設営繕費 2.9億円(+1.5億円)

3 歳出予算の内訳(性質別)

(単位:千円)

科 目 名		令和元年度 当初予算額	令和2年度 当初予算額	増減額 (2年-元年)	増減率
義 務 的 経 費	① 人 件 費	7,225,160	7,882,270	657,110	9.1 %
	② 扶 助 費	8,359,699	8,764,171	404,472	4.8 %
	保育施設等給付費	2,565,771	2,901,016	335,245	13.1 %
	日常生活援助対策事業費	402,420	495,201	92,781	23.1 %
	その他扶助費	5,391,508	5,367,954	△ 23,554	△ 0.4 %
	③ 公 債 費	3,866,341	3,858,015	△ 8,326	△ 0.2 %
	通常償還分	3,543,301	3,543,837	536	0.0 %
	立替施行借換分	323,040	314,178	△ 8,862	△ 2.7 %
計	19,451,200	20,504,456	1,053,256	5.4 %	
行 政 経 費	④ 物 件 費	6,557,304	6,223,263	△ 334,041	△ 5.1 %
	⑤ 維 持 補 修 費	302,587	498,799	196,212	64.8 %
	⑥ 補 助 費 等	4,584,635	4,628,963	44,328	1.0 %
	市民病院会計支出金	2,200,000	2,200,000	0	0.0 %
	水道・下水道会計支出金	876,366	852,332	△ 24,034	△ 2.7 %
	その他補助費等	1,508,269	1,576,631	68,362	4.5 %
	⑦ 繰 出 金 (国民健康保険・ 介護保険事業会計等)	3,111,421	3,330,078	218,657	7.0 %
	⑧ 投資・出資・貸付金	261,969	274,061	12,092	4.6 %
	⑨ 積 立 金	290,695	215,119	△ 75,576	△ 26.0 %
	⑩ 予 備 費	15,000	12,000	△ 3,000	△ 20.0 %
計	15,123,611	15,182,283	58,672	0.4 %	
⑪ 投 資 的 経 費	補 助 事 業 費	1,423,547	1,708,477	284,930	20.0 %
	保育施設整備事業費	0	207,114	207,114	皆増
	その他補助事業	1,423,547	1,501,363	77,816	5.5 %
	単 独 事 業 費	1,065,377	1,239,353	173,976	16.3 %
	小学校施設改修事業費	15,032	287,832	272,800	1,814.8 %
	その他単独事業	1,050,345	951,521	△ 98,824	△ 9.4 %
	立 替 施 行 償 還 金	770,265	677,431	△ 92,834	△ 12.1 %
計	3,259,189	3,625,261	366,072	11.2 %	
合 計	37,834,000	39,312,000	1,478,000	3.9 %	

(歳出性質別予算の内訳)

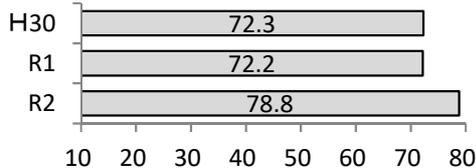


内訳は主な経費(増減額)

①人件費 (前年度比 +6.6億円、+9.1%)

- ・給与費(給料+職員手当) 49.7億円(+2.4億円)
- ・退職手当組合負担金 4.7億円(+0.2億円)
- ・会計年度任用職員報酬 9.5億円(皆増)
- ・臨時職員賃金、嘱託職員報酬 0億円(-6.6億円)

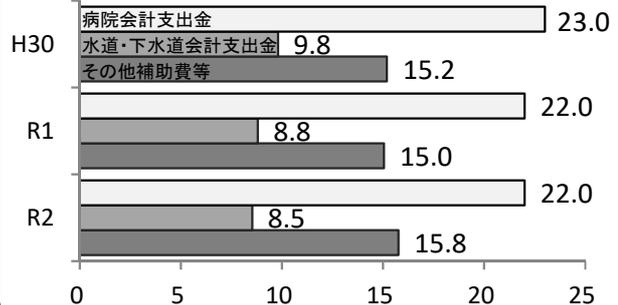
◎人件費の推移 (単位：億円)



⑥補助費等 (前年度比 +0.4億円、+1.0%)

- ・市民病院会計支出金 22.0億円(±0億円)
- ・下水道会計支出金 8.5億円(-0.1億円)
- ・私立幼稚園就園奨励費 0円(-0.7億円)
- ・通知カード・個人番号カード交付事業費 0.7億円(+0.5億円)
- ・兵庫県農業共済組合負担金 0.8億円(皆増)

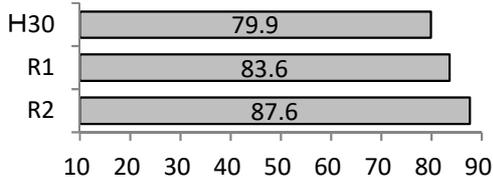
◎補助費等の内訳 (単位：億円)



②扶助費 (前年度比 +4.0億円、+4.8%)

- ・施設型給付費 17.2億円(+2.7億円)
- ・放課後等デイサービス給付費 2.8億円(+0.5億円)
- ・自立支援給付事業費 15.5億円(+0.5億円)

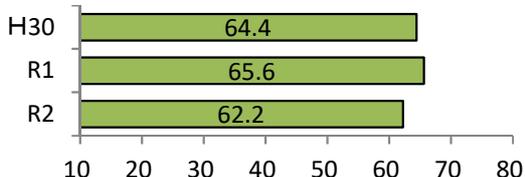
◎扶助費の推移 (単位：億円)



④物件費 (前年度比 -3.3億円、-5.1%)

- ・臨時職員賃金等 0円(-5.0億円)
- ・新ごみ処理施設整備事業費 0.3億円(皆増)
- ・教師用教科書等購入費 0.3億円(+0.3億円)

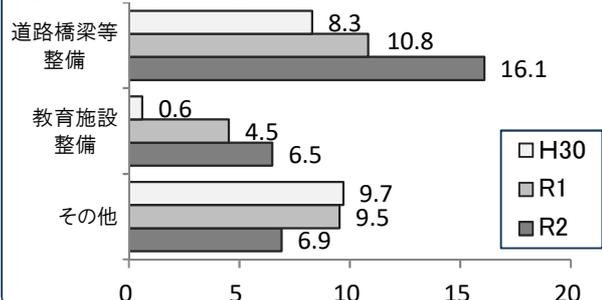
◎物件費の推移 (単位：億円)



⑪投資的経費(前年度比 +3.7億円、+11.2%)

- ・小学校施設改修事業費 5.1億円(+4.5億円)
- ・中学校施設改修事業費 0円(-3.8億円)
- ・保育施設整備事業費 2.1億円(皆増)
- ・地域介護拠点整備補助事業費 1.2億円(-0.9億円)
- ・橋梁長寿命化関連事業費 5.1億円(+1.8億円)

◎主な投資的経費の推移 (単位：億円)



V 成熟都市の実現に向け、次世代につなぐまちづくり ～人口減少にも負けないまちへ～

1 持続可能な歳出構造へ転換を図る

(1) 基本的な考え方

将来にわたって三田市が「住み続けたいまち」となるためには、財政健全化及び安定化が重要な要件です。しかしながら、令和元年6月に公表した「中期財政収支見通し2019」では、単年度で最大4.7億円を超える収支不足が予想されており、前年よりも改善はしたものの、今後は市税などの増加が見込まれないうえに、長期的には基金残高も減少しつつある現状においては、歳出をいかに抑制するかが重要かつ喫緊の課題となっています。

このことを踏まえ、2年度予算編成では、一般財源（使途が特定されていない歳入等）ベースでの歳出総額を予測される歳入の範囲内に収めるため、目標を257.7億円に設定するとともに、人件費、投資的経費、他会計支出金、経常的経費等の歳出の類型ごとに定めた上限額を目標に予算編成を行いました。

(2) 令和2年度当初予算の状況について（一般財源ベース）

下表のとおり、令和2年度当初予算の一般財源は263.9億円となり、目標フレームの257.7億円を6.2億円超過するとともに、元年度当初予算と比べて全体で6.2億円増加することとなりました。

令和2年度当初予算フレーム（一般財源ベース）

【単位：億円】

区分	H31当初予算 (a)	R2当初目標 フレーム(b)	R2当初予算 (c)	当初予算対比 (c)-(a)	目標フレーム 対比(c)-(b)
①スマートセレクト対象経費 (新規拡充を含む)	79.2	78.8	80.3	1.1	1.5
②未来への投資枠、事務改善枠 ③臨時的経費 ④投資的経費	9.0	6.8	12.3	3.3	5.5
⑤人件費	69.4	70.4	71.1	1.7	0.7
⑥公債費、立替施行償還金	45.3	44.4	44.3	△ 1.0	△ 0.1
⑦他会計支出金	51.6	52.6	53.1	1.5	0.5
⑧調整財源＋公共施設マネジメント 対応財源	0.5	2.0	0.0	△ 0.5	△ 2.0
⑨議会費	2.7	2.7	2.8	0.1	0.1
合 計	257.7	257.7	263.9	6.2	6.2

※公共施設マネジメントにかかる基金積立金は令和元年度3月補正で前倒し実施(3億円積立)

ア スマートセレクト対象経費（一般財源ベース）

(単位：千円)

区分	事業数	R元当初予算	R2当初予算	増減額(R2-R元)
(ア) 新規・拡充等	29	55,382	75,148	19,766
(イ) 見直し	4	11,047	4,869	△6,178
(ウ) その他	788	7,860,050	7,944,436	84,386
合 計	821	7,926,479	8,024,453	97,974

※ 増減合計額と上記表中の当初予算対比1.1億円との差は端数調整等による誤差

(ア) 主な新規・拡充事業等（一般財源ベース）

スマートセレクト対象経費としてロタウイルス予防接種の定期接種化(2,345万円)、インキュベーション施設補助金(300万円)などを新たに実施するほか、特別支援教育推進事業(452万円)などの拡充をすることとしています(7,515万円)。

(イ) 主な見直し事業（一般財源ベース）

・高齢者つどいの広場事業 △12,285 千円

市内を循環する専用バスの廃止に伴い、総合福祉保健センターを中心とした開催から、高齢者が参加しやすい、地域が主体となる通いの場の開催に見直します。

・三田まつり開催費補助金 △9,500 千円

令和2年度は、開催予定日（8月1日）が東京オリンピック開催期間中にあたり、警察の協力や警備員の確保が困難なため、安全確保の観点から開催を見送ります。

<参考>・こども医療費助成事業 △23,666 千円

持続可能なこども医療費助成制度とするためには、所得に応じた負担（応能負担）をしていただくことが必要であることから、一定以上の所得（年収700万円～800万円以上）がある場合の小・中学生の通院にかかる一部負担金が400円から800円に改定されます。

(ウ) 事業費が増加した主な事業（一般財源ベース）

スマートセレクト対象経費のうち、「(ウ)その他」の主な増加要因は、社会保障経費、子育て・教育に関連する事業費の増加などによるもので、前年度対比で約8,400万円増加しています。

※事業名等（増加額(R2-R元)）

自立支援給付事業	(1,149万円)	保育施設給付等事業	(1,547万円)
地域生活支援事業	(1,689万円)	IT教育推進事業	(1,843万円)

イ 未来への投資枠、事務改善枠対象事業（一般財源ベース）

将来に向けた投資や備えを行うため、前年度に引き続き、未来への投資枠及び事務改善枠を設定し、約0.1億円計上しています。

区分	事業名等	R2当初予算
未来への投資枠	地場産レストラン整備推進事業	565万円
	次世代モビリティ実証実験推進事業	100万円
事務改善枠	電子申請システムの導入	87万円
	AI-OCRシステムの導入	174万円
	女性がん検診事務の委託化	132万円

ウ 臨時的経費、投資的経費

次世代につながるまちづくりを推進するため、道路、橋梁の適正な保全等や公共施設（教育施設を含む。）の修繕・改修に積極的に財源を投入したことにより、前年度対比で約3.2億円増加しました。（※30頁⑤⑥及び37～39頁参照）

エ 他会計支出金

高齢者人口の増加等に伴い、一般会計から介護保険事業特別会計及び後期高齢者医療事業特別会計への繰出金の増加等により、前年度対比で約1.5億円増加しました。

(3) 持続可能な歳出構造への転換に向けて

今後は、歳入の減少が見込まれる一方で、社会保障経費、インフラ、公共施設の適正な維持管理のための費用が増加することが見込まれます。このように、財政的な制約は大きくなることから、中長期的な視点から財政収支を予測し、見込まれる歳入の範囲内で歳出類型ごとのフレームの最適化を図るなどにより、持続可能な歳出構造へ転換するとともに、社会経済状況や行政ニーズの変化等に適切に対応した施策や事業を展開できる環境を整えることとします。